

おしどりマコ・ケン

誇りを持って未来を選ぶ 原発は今どうなっているか



おしどりマコ・ケン

マコとケン夫婦コンビ。横山ホットブラザーズ、横山マコトの弟子。東日本大震災後、原発事故、水俣・アスベストなど公害問題など取材活動も始める。ドイツでの国際会議などにも度々招聘され、ヨーロッパの大学などで取材報告を毎年している。2016年「平和・協同ジャーナリスト基金」奨励賞受賞。(社)漫才協会会員。(社)落語協会会員。(社)日本保健物理学会会員

「た」というような東電が嫌がる質問をするのですが、それをいつもよく当たる記者たちが「そんな質問いいんだよ」とか野次るんです。

これはおかしいと。ある時がまんなくなると、声の瞬発力や大きさがだたら誰にも負けへんから、あのがんばってる記者さんが「お前の質問なんかいいんだ」と野次られたら、後ろから「私たちが聴きたいんだ」と野次り返してやろうと。それが目的で最初、記者会見に入りまして、はい。

と土にはセシウムがいっぱい入っている。カリウムをまいても自分たちの健康は守られないと気づきました。

2016年11月川俣町での説明会を取材しました。地元の方は自宅や農地は確かに除染され線量が下がったが、山や林の道が除染されてないの被ばくしてしまうと訴えました。そうしたら国は「そのような道を通る時は、できるだけ息を止めて、小走りですぐ抜けて下さい」と回答したのです。もう聞き間違えたのかなと、びっくりしました。

「麻生太郎がなんでまだ現役の政治家なんですか」とか「なんで報道があんなに政府寄りなんですか」とか聞いて聞かれました。

芸人で記者の「おしどり」のお二人が、7月10日の平和共同取材で行なった講演について、その一部を紹介します。(文責・見出し共に編集部)

私たちが、漫才をやっている間は、福島の原発事故を11年間取材しています。2011年当時、私たちは品川プリンスホテルの吉本興業の劇場で、3月15日から31日まで、看板キャラクターとしての出演を予定していました。3月11日、地震と原発事故があったので、東京にいるテレビタレントやミュージシャン、芸人もほとんど東京から関西とか海外に避難していきま

私たちが看板キャラクターだから東京にいないといけない。そして、おしどりのファンの子どもたちを劇場に集めないといけない。でも一緒に舞台に出る人たちは子どもを逃している。これはあまりにもおかしいと思って、家族会議を開きました。ま、二人なんですけれど、原発事故で何が起きているのか調べて、そ

3時間手あげて指されない記者

当時ニコニコ動画とかで中継していた東京電力の記者会見をずっと見ていたんです。そのうち記者たちが誰かも、声を聴いてわかるようになり

記者会見には、堂々としていれば誰でも入れます。基本的に、取材して発信しようとする人は全て記者です。国家資格が必要な訳でもありません。初めての質問は、原子炉

建屋から毎晩すごい勢いで出ていた白い煙についてでした。ライフカメフラで見ているとその煙が何層も立ち上るんです。それがすごく怖かったのですが、東電も説明しない記者たちも質問しないので、しょうがないと質問しました。結果的に、それは放射性物質が入った水蒸気で、事故後に継続して大量に放出されていたことがわかりました。新聞、テレビのトップニュースにもなったのですが、

そんなニュースにするんだとたらみんなも質問してよ、と思いたげどね。今、いつのまにか私たちが東京電力の記者会見で、最も出席回数が多いベテラン記者になってい

ます。福島の農民連の方々の戦いをお伝えしたいと思います。私も取材をするまでの問題は風評被害で野菜が売れないというところかと思っていたのですが、実は、農家の被曝はどこが対策と責任をとって

れるんだとずっと訴えていらっしやいます。事故直後、福島では放射性物質のセシウムが大量に土の中にあっても、肥料としてカリウムを高濃度にまいておけば農作物にセシウムは入らないとされました。皆さん半信半疑でカリウムまいて農業して、確かに農作物には入ってこないのですが、ふと気づいて土を調べる

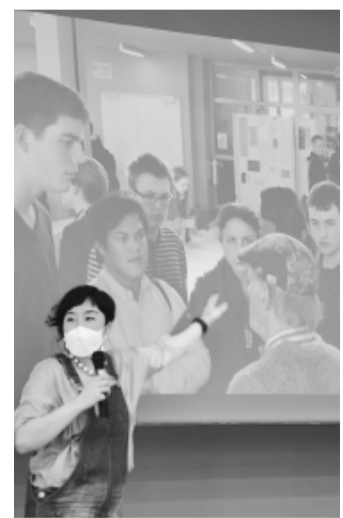
「麻生太郎がなんでまだ現役の政治家なんですか」とか「なんで報道があんなに政府寄りなんですか」とか聞いて聞かれました。

ドイツでは誰と話をしても割と第二次世界大戦の話になるんです。先生に、なんでみんなそんなに原発事故のこと知ってるんですか、と聞いたら「ドイツでは当初関係ないと思ってナチスに台頭をゆるしてしまっただけだから自分に関係ない事などない」と言っていました。

事故きっかけで芸人が記者に

「半径5mを変えていく」

「ドイツで学生に質問攻め」とマコさん



「ドイツで学生に質問攻め」とマコさん

私はペンを握る時、試し書きのところに「脱原発」とか米軍基地の話とか書くんですよ。そういう「合法的な」形で、半径5メートルの人たちに「コソコソとメッセージを忍び込ませて、伝えることができましたらなと思っています。